

Press Release(R2/6/30)

岐阜大学管理部総務課 Tel 058-293-2009 Fax 058-293-2021 e-mail:kohositu@gifu-u.ac.jp URL: https://www.gifu-u.ac.jp/

宇宙工学講座のオンライン開講式を行います。

~ 高大連携による航空宇宙人材育成講座 ~

岐阜大学が岐阜県,各務原市,岐阜県教育委員会,岐阜かかみがはら航空宇宙博物館,岐阜工業高等専門学校と共に実施している高大連携航空宇宙人材育成事業「宇宙工学講座」も今年度で5年目を迎えました。本講座は岐阜県内の高校生および3年生までの高専生を対象としていますが、TV会議システムを用いて自分の学校で受講することができ、これまでに県内の幅広い地域から延べ56校が参加し167名の修了生を輩出しています。

例年、開講式は岐阜かかみがはら航空宇宙博物館で行われてきましたが、今年度は岐阜大学工学部第一会議室と受講生の所属校を TV 会議システムで結びオンラインで実施されます。本講座の修了生も開講式に参加し、「宇宙工学講座の過去・現在・未来」と題した座談会を実施します。座談会では、森脇学長、佐々木地域協学センター副センター長らも参加し、受講生、参加校教員、修了生との質疑応答などを行う予定です。今回参加する修了生の中で第1期生の2名は JAXA「はやぶさ2サンプルリターンカプセル観測」の公募に応募し、学生チームとして唯一採択されました。彼らは現在12月実施予定のカプセル回収参加に向け準備を進めています。

本講座は国内外の宇宙関係機関など,多くの関係者の皆様にご協力をいただいています。今年度の 開講式でも宇宙航空研究開発機構(JAXA)の清水 幸夫 氏,仏国プラネットサイエンス代表 Jerome HAMM 氏,宇宙飛行士 山崎 直子 氏から受講生ヘビデオメッセージが贈られる予定です。

受講生の皆さんには、開講式で最先端ミッションにチャレンジする修了生の活動や、宇宙開発・宇宙教育の最前線で活躍している方々のメッセージに触れることで、高いモティベーションを持って宇宙工学講座を受講し、宇宙開発の研究者・技術者としてのキャリアを目指すきっかけにして欲しいと考えています。

ついては、取材について、よろしくお取り計らい願います。

記

COC+事業「宇宙工学講座」開講式

岐阜大学運営主体:地域協学センター(協力:航空宇宙生産技術開発センター)

日時:令和2年7月6日(月)16:30~17:45

場所:岐阜大学 工学部A棟2階 工学部第一会議室 (別添の校内地図参照)

宇宙工学講座の目的:

宇宙工学に関する基礎知識を習得し、今後の人工衛星・ロケット・航空産業で活躍する人材育成を学校を超えた仲間で行う事を目的とします。岐阜県内の高校に通う生徒が、大学・JAXA などの技術者・研究者を講師とする最先端の宇宙教育を、TV会議システムを活用して自分の学校で受講できる講座です。

修了要件:講座の2/3以上の受講・レポート提出

受講生: 9校46名(1年生: 32名 2年生: 12名 3年生: 2名), 聴講生参加 1校2名 開講式次第:

- 開会の挨拶,実施機関代表者挨拶
 森脇 久隆 岐阜大学 学長
- 2. 共催機関出席者紹介
- 3. ビデオメッセージ

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 清水 幸夫氏 仏国 プラネットサイエンス代表 Jerome HAMM氏 宇宙飛行士 山崎 直子 氏

- 4. 受講生紹介, 受講生代表挨拶 受講生代表 岐阜県立加茂高等学校 3年 今津 夏海さん
- 5. 講座概要・受講説明,講師紹介佐々木 実 講座実施責任者,岐阜大学地域協学センター副センター長須藤 広志 岐阜大学工学部 助教
- 6. 座談会「宇宙工学講座の過去・現在・未来」 出席者 修了生,受講生,参加校教員, 森脇 学長,佐々木 地域協学センター副センター長,他

進行 毛利 哲也 岐阜大学工学部 准教授, 西田 哲 岐阜大学工学部 准教授

7. 閉会の挨拶

益川 浩一 岐阜大学地域協学センター センター長

【本件に関する問合せ先】

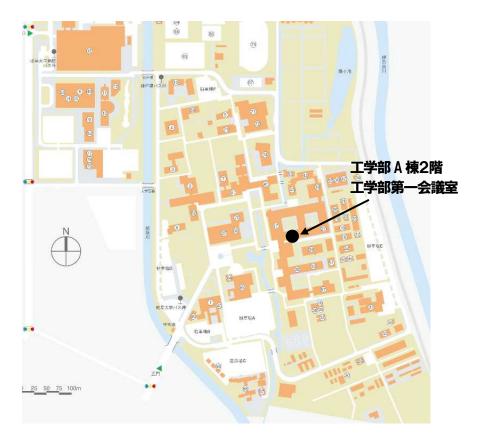
岐阜大学地域協学センター 副センター長 佐々木 実

TEL: 058-293-3880

E-mail: sasaki@gifu-u.ac.jp 岐阜大学工学部 教授 宮坂 武志

TEL: 058-293-2523

E-mail: miyasaka@gifu-u.ac.jp



会場案内



TV 会議システムを利用した講座の様子



これまでの参加校分布



開講式での集合写真(岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)



閉講式での受講生による研究報告の様子 (岐阜大学講堂)